

# 生活クラブ生活協同組合・茨城 歩み 2022年3月31日更新

年	月	出来事
1965年	6月	生活クラブ結成（東京の前進）牛乳の共同購入開始
1983年	6月	生活クラブ茨城 発起人会発足、配達は旧柏センター（北柏）から
	7月	生活クラブ茨城 設立総会（7/22）（7番目の生活クラブ）土浦市民会館小ホール
1984年	12月	牛久配送センター（旧牛久センター・牛久市柏田）完成・開所式
1985年	10月	生き活きまつり開催（桜村・竹園公園）
1988年	5月	中期計画策定（5カ年）1988-1992/第5回通常総代会
	11月	パスタライズド牛乳取組み開始（早朝配達から日中配達へ）
1989年	11月	もう一つのノーベル賞「ライトライプリッド・アワード」名誉受賞
1990年	3月	茨城でのワーカーズ第1号「とびら」発足
	11月	生活クラブ事業連合生活協同組合連合会発足
1991年	5月	水戸センター開設（旧水戸センター／水戸市河和田町）
1992年	11月	県内産農産物の取組を茨城有機農法研究会（丸エビ倶楽部の前身）と提携開始
1993年	10月	個人集金化・冷蔵・冷凍品の個人取組化開始
1994年	5月	中期計画策定（3カ年）1994-1996 生活クラブ組織改編（支部廃止移行期間）
1995年	9月	グリーンシステム開始
	9月	丸エビ倶楽部と茨城町の米の取組開始
1996年	5月	第13回通常総代会、組織活動再開へ、組合員主権の運営への転換
	7月	機関紙編集委員会設置、機関紙名「わたげ」公募により決定、7月より定期発行
	11月	支部づくりに向け、選挙区別総代集会開催
1997年	12月	臨時総代会開催・牛久センター建設決定
1999年	6月	共同購入システム改革・申込み月2回化・個人化
	9月	牛久新センター開設（牛久市猪子町）／開設祭を11月に開催
2000年	5月	中期計画策定（3カ年）2000-2002
2001年	5月	ピン牛乳取組開始
	6月	単協独自・豆腐取組み開始（牛久エリア）
2002年	4月	個人ピッキング開始（ピッキング袋導入）
	7月	エコロ制度スタート
2003年	5月	第3次中期計画（3カ年）2003-2005・たすけあい基金創設
	10月	インターネットによる申込み（補完システム）eクラブ開始
	12月	たすけあい基金第1回助成（3団体）

	12月	COOP共済申込み開始
2004年	4月	GM ナタネ自生調査活動開始
	11月	つくば市で代理人2名誕生
2005年	10月	20周年記念事業、牛乳の地域事業化「ミルク宅配便」事業開始
2007年	5月	第4次中期計画(5ヵ年) 2007-2011
	12月	取手倉庫稼働(個配の開始に向け)
2008年	3月	個配事業開始・企業組合W.Coはぁもにい事業開始
	4月	ブロック運営スタート
2010年	4月	水戸新センター稼働(水戸市元石川町)
	10月	牛久センター開設10周年「生き活きまつり」大試食会開催
2011年	3月	東日本大震災・福島第一原発事故(共同購入システム改革・事業構造再設計休止へ)
	5月	災害経営安定基金創設
2012年	1月	取手市で代理人誕生
	2月	ファイバーリサイクル活動開始・リサイクル市開催
	4月	市民ファンド茨城設立、茨城ワーカーズ・コレクティブ協議会設置
	5月	第5次中期計画(5ヵ年)2012~2016 まち運営移行決定
2013年	4月	第30回通常総代会・支部運営からまち運営へ
	7月	生活クラブ共済「ハグくみ」スタート
	7月	市民ファンド茨城、まちづくり基金助成開始(7つの団体へ)
	12月	30周年記念講演 竹下和男氏 講演会
2014年	2月	30周年記念式典開催
2015年	3月	共同購入システム改革・週次システム開始
	9月	茨城県豪雨災害緊急カンパ活動実施(常総市水害9/10)
	10月	取手センター開設
2016年	4月	法人会員3事業所でスタート
	10月	電気の共同購入開始
	10月	たすけあいホットライン電話窓口開始
2017年	7月	地域くらぶづくり推進 110の地域くらぶの創出
2018年	3月	カンブリア宮殿で生活クラブが紹介され問合せ倍増
	4月	基金委員会・組合員活動費検討プロジェクト設置
	10月	テーマカフェ 組合員討議開催(10月~11月)
	4月	カタログ回収事業開始

	6月	こだわりのごまづくり（2年目）
	6月	つくば市と見守り協定締結
	9月	阿見町と見守り協定締結
2019年	10月	種子法の条例化に向けた協同組合連携での協議会
	10月	ケアステーション牛久開所、訪問介護事業開始
	11月	那珂市と見守り協定締結
	3月	新型コロナウイルスの世界的な感染拡大
2020年	4月	“新型コロナウイルス”国内で感染拡大、緊急事態宣言発出
		「新型コロナウイルス対策会議」を単協内に設置
	9月	ケアステーション牛久、居宅介護支援事業開始
	12月	生活クラブ地域活動基金助成（2団体）
	3月	新エリア（県央ブロック東海村）での個配スタート
		第1回食糧支援実施
2021年	9月	生活クラブ地域活動基金助成（3団体）
	10月	「みんなの活動プロジェクト」答申
	11月	「組合員活動」をテーマに組合員一斉討議実施
	12月	第2回食糧支援実施（22団体へお米の支援）
	3月	単協第7次中期計画答申
		拡大専従職員配置